

20200803-04 令和3年度

ICTを活用した総合的な鳥獣被害対策モデル集落推進事業

## 今年度の取り組みからわかること (第一回現地指導)

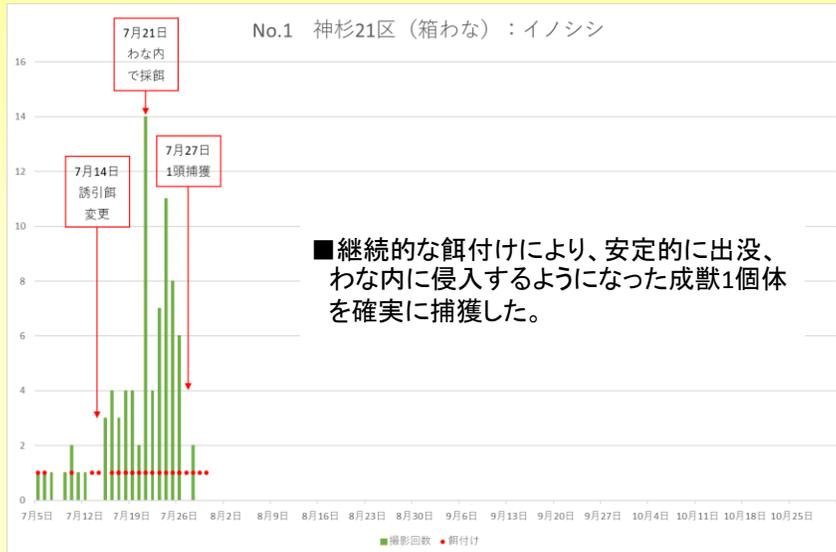
(株)野生鳥獣対策連携センター

1

## 【各指導集落の実績】

2

## 【神杉21区】



3

## 【捕獲のポイント】

- ① わな設置後、少し寄り付きが悪くなったが、根気強く餌付けを続けることができた。



- ② 給餌するエサの種類と量について、提案した。

- ア) わな設置後、寄り付きが悪くなったため、エサの種類をイモに変更していたため、事前餌付けで使用した米ぬかで餌付けするよう提案した。
- イ) イノシシがわな前に出沒するようになったが、滞在時間が短かったため、少しエサの量を増やすよう提案した。

4

## 【今後の方針】

■ 以下の手順でわなの移設を検討することをおススメしました。

- ① 捕獲後、わなの入り口にエサを設置し、1週間程度、寄り付きがないか確認する。
- ② 並行して、新たなわな設置候補地への事前餌付けを開始する。わな設置候補地は、複数箇所選定することが望ましい。
- ③ 寄り付きが確認されたら、引き続き捕獲を試みる。  
→1頭巨大な成獣個体の存在が確認されたため、継続中。
- ④ 寄り付きが確認されなければ、わな設置候補地のうち、最もエサの食いがよかった地点にわなを移設する。

5

## 【体サイズの比較】

捕獲個体

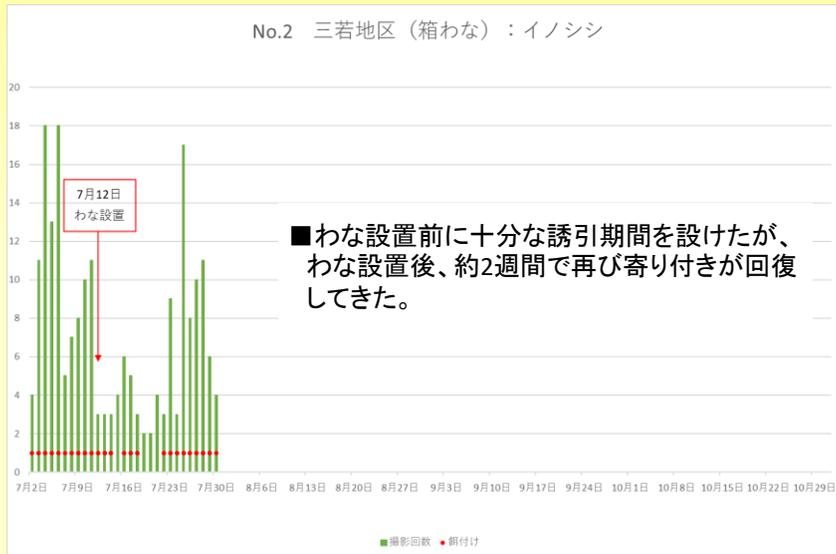


残存個体



6

## 【法人三若】



7

## 【捕獲のポイント】

- ① わな設置後、寄り付きが悪くなったが、根気強く餌付けを続けて、再誘引できた。



- ② 給餌するエサの量と配置について、提案した。
  - ア) わな設置後の寄り付きが悪い時に、エサの設置量が過大であったため、エサ量をセーブするよう提案した。
  - イ) イノシシがわな前に再誘引された後も、わなの外にエサを設置していたため、わな外にエサを置かないよう提案した。

8

## 【今後の方針】

- 継続的な餌付けにより、獲物の警戒心が解けつつあるので、辛抱強く餌付けを続けることをおすすめします。
- 獲物がわなへの警戒心を解き、わな内でエサを食べるように、エサの設置位置を工夫することをおすすめします。  
(徐々にわなの奥へ誘導するよう、完食した場所より外にはエサを撒かないことが重要です。)
- わなの床面にコンパネを設置する場合は、わなの中ではなく、わなの下に敷くことをおすすめします。(次回以降)

9

## 【参考情報】



エサの撒き戻しによる  
効果

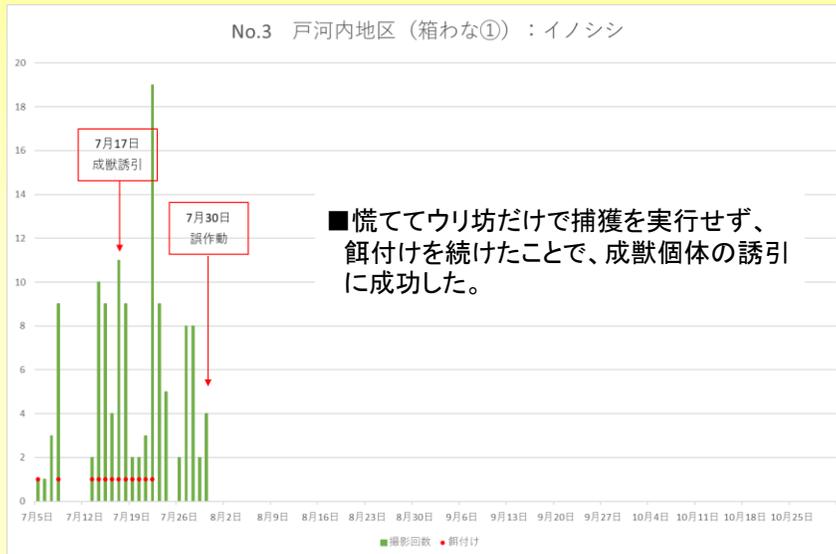


コンパネ敷による弊害



10

## 【戸河内下①】



11

## 【捕獲のポイント】

- ① 成獣個体が誘引されるまで、根気強く餌付けを続けることができた。



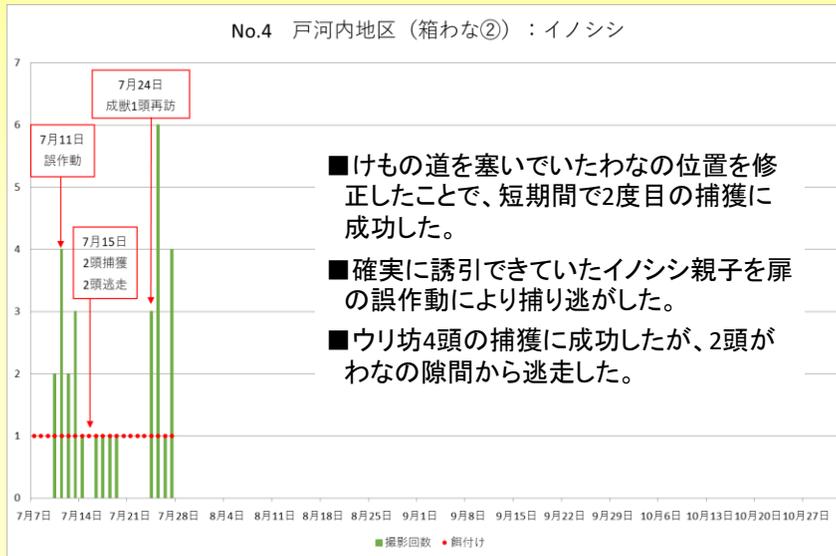
- ② 捕獲のタイミングとトリガーの種類について、提案した。

ア) 10kg程度の幼獣だけで捕獲した場合、近くにいる親が捕りにくくなることと、幼獣がわなの隙間から脱出する恐れがあったため、捕獲の実行を待つよう提案した。

イ) 米ぬかを食えると、ぬかの上に置いてある丸太が落ち、わなが作動するトリガーを使用していたため、成獣個体を選択的に捕獲できる蹴り糸への変更を提案した。

12

## 【戸河内下②】



13

## 【捕獲のポイント】

- ① 早い段階で群れの誘引に成功し、誤作動や捕り逃がしなどのトラブルもあったが、連続して捕獲できた。



- ② トリガーの種類について、提案した。

- ア) けもの道を塞ぐようにわなを設置すると、警戒されることが多いため、わな位置を修正するよう提案した。
- イ) 米ぬかを食えると、ぬかの上に置いてある丸太が落ち、わなが作動するトリガーを使用していたため、成獣個体を選択的に捕獲できる蹴り糸への変更を提案した。

14

## 【今後の方針】

- 10kg前後のウリ坊を捕獲する場合、10cm目合いのわなでも隙間から逃走される恐れがあるため、より細かい目合いのメッシュを当てるなどして対応するか、捕獲のタイミングを遅らせることをおススメします。
- 成獣個体がわなに進入するようになっている場合は、蹴り糸タイプのトリガーか、頭上センサー等を使用することをおススメします。
- 米ぬかがわなの外側にはみ出すと、成獣個体がわなに入らずに側面からエサを食べるようになるため、エサの撒き方の変更を提案します。

15

## 【参考情報】

### エサの撒き位置の注意点

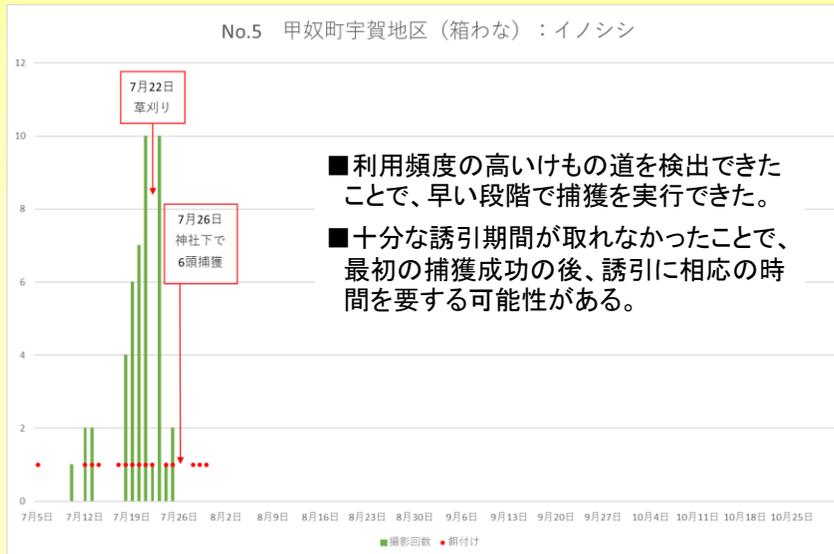


### ウリ坊捕獲のタイミング



16

## 【法人うが】



17

## 【捕獲のポイント】

- ① 早い段階で群れの誘引に成功し、捕獲を実行できた。
- ② より効率的な捕獲を実行するため、以下の工夫を提案します。
  - ア) わなの設置場所について、餌付け中の環境変化を最小にするため、樹冠の茂った場所を選ぶことが望ましい。
  - イ) 十分な餌付け期間を設けることで、群れ全体の捕獲成功率を高めることができる。
  - ウ) わなの外から徐々に誘引するよう、エサの位置を工夫することで、より確実に捕獲を実行できる。
  - エ) 毎日の餌付けを実行することで、より早期にわなへの警戒を解くとともに、出没頻度を上げることもできる。

18



ご清聴ありがとうございました

積極的にわなの移設にも取り組んで、  
できるだけ多くの捕獲実績を上げてみましょう。